

リレー随筆 東京で一番低い山



今年の7月に新紙幣が発行されたことは、記憶に新しいところである。その新しい壹万円札の肖像に採用された近代日本経済の父と称される渋沢栄一ゆかりの地で、晩年を過ごした地、東京で一番低い山と云われるのが王子の飛鳥山である。標高は25m強でJR王子駅に沿って長細い楕円形の山？

古墳？地質的には、武蔵野台地の北端に位置する丘陵になるのだが、ここは今も昔も桜の名所となっていて、暴れん坊将軍で有名な徳川8代将軍吉宗が桜を植樹し、庶民に行楽地として開放したのが花見名所の起源とされ、歌川広重の浮世絵にも画かれる景勝地だった。六百本(植樹当時は千

二三百超)を超える桜が山す。山の北側を流れる音無川も公園整備がされて花見を満喫できる場所となっている。川沿いは谷地になるので、陽射しがないとこの季節、実際はちょっと寒い。更に北側の坂を登り切ると大きな銀杏の木が茂る東京十社の一つでもある王子神社があり、程近くに、関東稲荷総社或いは東

の定着はみたものの、まだ各関係地域港湾からすれば具体的な大いなる成果には至っていないといえる。

よって、新年を迎え即25春闘の取り組みとなるわけだが、中央委員会や各機関議をとおして、真に『仲間』の為に『取り組みの更なる具現化を行わなければならない。その為にも仲間』の皆様の貴重なご意見を、中央委員会等をおして引き続き賜っていただきたい。

そしてなにより、私自身が日程等の都合により新橋駅前宣伝行動について、もつと参加率を上げていきたい。

(全国港湾委員長・日港労連委員長 竹内 一)

(園田教宣部員)



マリタイムハウス

ぶ30駅から成る路線の丁度真ん中辺りで、一般道路(明治通り)を車と電車がヘアピン並走する数少ない箇所でもある。ほとんどは下町の住宅街を縫うように専用線走行が多い。ディズニールランドとは全く違う場所に根差した荒川遊園や寺なか神社なのかならない鬼子母神など有名所も路線内に点在しているが、駅のホーム自体に、いきなり食事処がある駅が存在する。東京唯一の路面電車小旅も面白いかもしれない。因みに、都電荒川線では一日乗り放題乗車券が大人で四〇〇円らしい。

「オーマイカッシュ」
案の定封筒に入れる鍵を間違えた模様。オーマイカッシュ以降は英語を聞き取れませんでした。月曜日になんやらかんやらと言われたので、今日住

MR. カミムラのロンドン通信

生活が落ち着いたら訪問しよう。そう考えていた矢先、滞在一週間に突如電子レンジに不具合が発生。モノが温まらないという異常事態に陥りました。

その後ITFインスパークター担当者に電話をし、マリタイムハウスに入居した報告とITF本部を訪問したい旨を伝えました。いつ来てもいいよ、と快い返事をいただきました。

ロンドンに来てから早くも2ヶ月が経ちました。今月からITFのマリタイムハウスを拝借できることになったので荷物をもとめていざ引っ越す。

事前に指示された内容は、4階の非常階段脇にあるキーボックスに部屋の鍵を入れておくからそれを使ってくれとのこと。キーボックスを発見。中には私の名前が記載された封筒。封筒を開けるとそこには409号室の鍵。あれ？嫌な予感。再度書類を確認すると指定されていた部屋は408号室でした。

とみようと思い、409号室のドアに耳を当て気配を探ると人の気配はなし。恐る恐る部屋の中に入りました。部屋の中は荷物が散乱していて明らかに人が住んでいる状態でした。ドアを閉めて非常階段へ。急いでITFのマリタイムハウス担当者に電話しました。

「今日から408号室に入居する予定の者ですが、封筒の中に409号室の鍵が入っていました。どうしたらいいですか？」

む家がない、と伝えると今から鍵を持ってきてくれるとのこと。

待つこと三〇分。一人の男性が鍵を持ってきてくれました。名前はエドガーさん。ITF本部から自転車で汗だくになりながら鍵を持ってきてくれました。

やっこの思いで部屋に入ると、中はホテルのように整理整頓されていました。家具やひと通りの電化製品も全て揃っていました。

「港湾を兵站基地にするな！」 「港湾労働者と戦争を考える」 これまでの取り組みを 振り返って、25春闘に向け (第20回目寄稿)

私が全国港湾教宣部並びに書記局からの要請を受け、本稿記事である「港湾を兵站基地にするな」「港湾労働者と戦争を考える」を2022年12月15日発刊号より連載し始めて早くも約2年が経過した。

そして、今年1年を振り返り本稿連載記事をおし、港湾産別運動としての

「特定利用港湾」問題を払拭すべく所謂「学習会・意見交換会」の開催を粘り強く求めているが、結果的に年末年始例外荷役の取り扱い協議等が先行するなか、検討段階に終わっていることが挙げられる。全国港湾は25春闘を取り組むにあたりその方針案のなかで、とりわけ「特定利用港湾」問題を払拭すべく所謂「学習会・意見交換会」の開催を要求項目として挙げた。

つまり、港湾産別の取り組みである「港湾を兵站基地にするな！」についてそ

「特定利用港湾」問題を払拭すべく所謂「学習会・意見交換会」の開催を粘り強く求めているが、結果的に年末年始例外荷役の取り扱い協議等が先行するなか、検討段階に終わっていることが挙げられる。全国港湾は25春闘を取り組むにあたりその方針案のなかで、とりわけ「特定利用港湾」問題を払拭すべく所謂「学習会・意見交換会」の開催を要求項目として挙げた。

つまり、港湾産別の取り組みである「港湾を兵站基地にするな！」についてそ

こくみん共済
全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP